

平成25年5月18日（土）の「仏教女性の集い」

今年はいつまでも寒い日が続いておりましたが、5月に入るといきなり暑くなりました。本当に体調管理が大変な日々が続きます。人だけではなく、花にもつらい春だったようで、今年花の育ちもバラバラで例年より開花は少なかったように思いました。皆様もご自愛下さいませ。



見守って下さる阿弥陀様

法然上人御法語後篇 第19「孝養父母」

一般に「親孝行」とは、親を大切にすることです。仏教では「私」が一人前になる。それはひとえに父母のおかげであり、その「私」が念仏をして功德を積む事で、阿弥陀様がお念仏の声を聞き届け、父母をも極楽へ導き必ず迎え入れて下さる。その心を持って日々お念仏を申し、私も父母も阿弥陀様にお任せする事が大切と、受け取らせて頂きました。

この世は「諸行無常」である事をしっかり認識し、この無常の中でいつ死んでも悔いはありません。という気持ちになれる日々を送る事、目が覚めると言うこと、が生きている証であり阿弥陀様にすべてをお任せする心が大切である。と再認識させて頂きました。

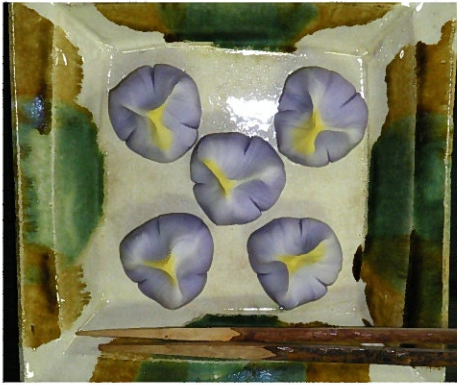
今をどう生きるかをしっかり考え、行動し、阿弥陀様にお任せする。

これが念仏を申す事、と受け取らせて頂きました。

御法話の後、いつも通り「一枚起請文」の写経・回向と続けました。



お茶席では世話方様のおもてなしに一碗のお茶を頂きました。



今月のお菓子「唐衣」
カキツバタをイメージしました。

座談会の席では先生方と共に抹茶を頂き、
本日の御法語を交えたお話や、参加者から
の質問に対して真剣に向き合っており、
至福の時間を過ごす事が出来ました。

参加者感想 K. I



次回の「仏教女性の集い」は6月15日です。

「仏教女性の集い」は毎月第三土曜日、一時～四時 市バス[知恩院前]下車、東へ徒歩150m
『吉水尼僧庵』（旧尼僧道場）で開催致しております。

「仏教女性の集い」の様子は浄土宗吉水会のホームページに掲載致しております。

<http://jodo.or.jp/yoshimizu/tudoi.html>

参加費 1,000円 宗教・宗派は問いません。条件は女性であることだけです。

多数のご参加お待ちしております。

問い合わせは 隆彦院 075-561-7581 まで